ときがわカンパニー通信

第50号

2022年 6月1日発行
（2022年6月12日配布予定）

発行：ときがわカンパニー合同会社　文責：関根雅泰（せきねまさひろ）
住所：355-0343　埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1　電話・FAX：0493-65-5700　（すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。 ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。）
URL：　https://tokigawa-company.com/　メール：info@learn-well.com

はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の関根雅泰（せきねまさひろ）です。
月1～2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、
皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。
（右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。）

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。
設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、
「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、
どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。
皆さんのご支援よろしくお願いします。

比企起業大学・比企起業大学大学院　卒業生インタビューvol. 3
比企起業大学大学院（旧比企起業塾）４期　飯島　千春さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は2022年3月現在35名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学大学院（旧比企起業塾）4期卒業の飯島千春さんです。飯島さんは、なんとご夫婦で比企起業大学大学院の卒業生！先日テレビ番組「人生の楽園」でも紹介された、鳩山町で「ちはるふぁーむ」という農場を営むステキなご家族です。

ー簡単に自己紹介をお願いします！

群馬県みなかみ町出身です。高校卒業後、服飾関係の専門学校へ進学するため上京。都内でアパレル関係の仕事をしていました。結婚出産の後、「自然が多いところで、薪ストーブのある家を建てたい！」という強い想いがあり、移住先を全力で探し、数ある候補地の中から、鳩山町に惹かれ移住をしました。

ーなぜ農業をしたいと思ったのですか？

よく「農業がしたくて、鳩山町に移住したんですよね？」と言われるのですが、実は違うんです（笑）。鳩山町に移住した際に家の前の小さな畑で家庭菜園を始めて…。収穫できた時、すごく嬉しくて、しかもおいしい！スーパーで野菜を買っていた時は、決まった野菜しか買わなかったけど、自分で作るようになったらいろんな野菜を家族で食べられるのも魅力的でした。また、自分で作った野菜を人にあげた時に、喜ばれるのも嬉しかったですね。気付いたら、朝から晩まで畑にいる日が多くなっていました。

その後、本格的に農業を仕事にしていこうと決意するも、やり方がよく分からなくて…。役場や先輩農家さんに相談する中で、農業大学校の存在を知りました。すぐに入学を志し、受験。進学後は、子育てと両立しながら、1年間みっちり野菜について学びました。大学と並行して、ユーカリの栽培を開始し、卒業後は、地元の皆様にも親しみのあるネギの栽培をスタート。

2、3年目と徐々に耕作面積を広げていき、4年目からは夫も会社員を辞めて、いよいよ夫婦でやっていくことに！販売先を開拓すると同時に、栽培量も段々と増やしていきました。

今年で、就農6年目。子どもたちにも協力してもらいながら、家族皆で頑張っています！

ーなぜ比企起業大学大学院に入ろうと思ったのですか？

ちょうどネギの栽培や販売が軌道に乗り、新しい商品の栽培を始めた頃でした。商品について、夫婦間で話すだけではなく、いろんな人の意見を聞きたいと思い入塾。その時、就農3年目…様々な失敗や試行錯誤をしている最中でしたね。

入塾当初は、都内の飲食店へのアプローチも考えていましたが、コロナの影響や仲間の意見のもと、地元の皆様にどうやったら受け入れてもらえるのかを考えるようになりました。地域の飲食店の方に、ご意見やニーズを丁寧に聞き、自分たちのできることを一つ一つやっていく中で、やるべきことの方向性を決めていきました。

ー比企起業大学大学院に、入ってよかったことは？

いろんな人とつながりができたことです。仕事の合間に、課題本を読むのは正直大変でしたけど（笑）。横のつながりだけではなく、縦のつながりもできたのが嬉しかったですね。何期生や講師という立場問わず、比企起業大学・大学院という一体感があるのも魅力の一つかな。

ー今後は、どのような活動をしていきたいですか？

ネギは、今後も「1本の柱」としてしっかりやっていきます！今は、サラダセットのほか、漬物セットやネギカレーセット、お鍋セットなどセット類の充実を図っていこうかなと。「セットを買えば、この料理ができます！」というのを、こちらから提案していきたいですね。その他にも、いろんな野菜が入った、食べられるブーケ「サラダブーケ」や食べられるお花エディブルフラワーにも挑戦中。今後も皆様の声を聞きながら、やっていきたいです。

ちはるふぁーむさんのインスタグラムもチェック！

CHIHARU_FARM

比企起業大学・大学院「春の交流会２２」を開催しました。

2022年5月21日（土）10時～14時@ときがわベースで、比企起業大学・大学院「春の交流会22」を開催しました。当日は、大人13名、子供6名の参加があり、和気藹々と卒業生及び在学生がときがわベースで交流しました。（会場を貸していただいた澤田さん。ありがとうございます！）

●ユカさん@坂戸市（比企起業大学大学院3期生）
・屋号として「トキノキオク舎」が決定！
・ナオさんに自社のロゴマークを依頼したそう。楽しみですね！
●ナオさん@滑川町（比企起業大学　特別アドバイザー・比企起業大学大学院1期生）
・グラレココンサルで、比企起業大学メンバーを支援
・フリーランス転身後、子育てするのに心の余裕が持てるように
●風間さん@坂戸市（比企起業大学大学院2期生）
・比企起業大学講師
・（一社）ときがわ社中での活動「地元企業と高校生」「ホースケア」「電動トゥクトゥク」

●なぎーら@鳩山町（比企起業大学22春）
・鳩山町の社会人シェアハウスに住み、活動をしている
・比企起業大学で、自分のできることを探していきたい
●よしきさん@熊谷市（比企起業大学21秋）
・ピクピク動く胸板が自慢です！（披露してくれました）
・コンサルタントとして、活動中
●ながけいさん@毛呂山町（比企起業大学21秋）
・循環型クリエイティブディレクター
・比企起業大学用のコミュニティーツール「oVice」を準備
●てーさん@所沢市（比企起業大学21秋）
・ナオさん（比企起業大学院1期生）のグラレココンサルを通じて、ビジョン「自分の内側の探索する機会を提供する」が明確に。
●とし姉さん@嵐山町（比企起業大学21秋）
・比企起業大学に入って、良い方々と出会い、楽しそうにやっているのを見て、家族がとても協力してくれるように。
●リエさん@坂戸市（比企起業大学21春・比企起業大学大学院5期生）
・法人顧客4社目様が決定！おめでとうございます！
・実家のゆずを使って、化粧水を作るワークショップを、年末に企画されているそうです。

比企起業大学２２春「５月ゼミ」を開講しました。

2022年5月27日（金）18時～20時、比企起業大学22春「5月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、6名の学部生全員が参加しました。今回の課題本は『10の利益モデル』です。

●れいちゃん
BS「比企郡とその付近にどのような産業があるか調査」
・カフェメニュー。地元のものを使うというアイデアを得る為の調査。
・課題：収益モデルが沢山ある中で、どれが自分のビジネスに当てはまるのか、どれが合っているのか、考え中。
・ワークシートをやってみて、自分が何を大事にしているのかが、分かった。

●まこっちゃん
・Baby Step（BS）「自己開示と自己分析」
・広く働く、生きる意味でも分析は大事と考え、設定。
・ワークシートとも重なる内容。自分が好きなこと、興味があること。やっている人たちを観察したり、分析したり、課題へのアプローチ方法を考えることが好き。
・収益モデル、初めて知った。組み合わせて考えることが大事。

●ずこちさん
・BS「『繊細さんの本』『鈍感な世界に生きる敏感な人たち』読む」
・乳がんの経験を綴る本を、出版コンテストに出す。それとは別に乳がんの経験を漫画で描かないかと言われているので、それはそれでやる。
・事業復活支援金を取るために、滑川の商工会に参加。
・漫画よりも、文章（自分の言葉）で出したい。アウトプットしたから道が開けた。

●なぎっちゃん
・BS「価値観マップを共有する」
・課題本を参考に、自問自答。「飾らないありのままの自分で、相手を受けいれ、自分も受け入れてもらって、自分が成長していくことを目指している人間だな」と感じた。

●あんずさん
・ヤングケアラーの問題をワークショップで。動画づくりなどの引き合いも。
・0歳児向けの泣いても平気な託児所付きのイベント。次世代向けに、放課後活動や、大人向けも。

●原さん
BS「”Study Ship 比企”の「ホームページ」作成」
→　”Study Ship 比企”の「ホームページ」
https://study-ship-hiki.jimdosite.com/
・イラストレーターに外注して描いてもらった。ほぼ完成。
・めっちゃ本を読んだ。「お金2.0」にはまった。この人の考え方が、自分と同じ。社会を知るために、起業。

第３８回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2022年5月15日（日）第38回「本屋ときがわ町」を開催しました。今回の出店者さんは、2店。過ごしやすい気候で、ゆったりとした雰囲気の中、お客様を迎えることができました。

●出店者紹介

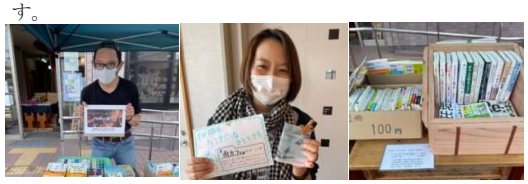
(1)FONTASY文庫：佐藤光敏さん（比企起業大学21春）＠上尾市

「子供時代に挫折した絵描きを、大人になってやった時に役立った本」を持ってきて下さいました。「できなかったことができるようになるのは、嬉しいですよね」常に学び続け、挑戦されている姿が素晴らしいです！

(2)雑本のFull本屋＆民俗学ノユーク　風間さんご夫妻＠坂戸市

ユカさん執筆のショートストーリー「雨カフェ」。私も前回購入しました。こんなカフェがあったらいいなと思うようなお話です。お子さん達に読んでいた絵本も持って来て下さいました。

(3)本屋ときがわ町 ioffice店。イブキ達が作ってくれた木製本棚に入った「しるし士本」。起業、経営、地域、に関する本が中心です。



●ワークショップ「対話型アート鑑賞」

まず、1枚の絵を1分間鑑賞。その後、みつさんからの「何が起こってますか？」「どこからそう思いますか？」という問いによって、色々な意見が引き出されます。今回は、カラヴァッジョ「トランプ詐欺師」とジャン＝レオン・ジェローム「ピグマリオンとガラテア」を鑑賞しました。説明から入る鑑賞よりも、参加者のいろいろな見方や意見が聞けてすごくおもしろい！最後には、ちゃんと絵の解説もありました。みつさん、ありがとうございました！

●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介！

・渡辺町長：オープンしてすぐに、寄って下さいました。ありがとうございます！。

・神山さんご家族：三人目の娘さんを抱っこさせてもらいました。泣かれちゃいましたが、ちょ～可愛いです！息子さん達が欲しがった絵本を、ご購入下さいました。いつもありがとうございます！

・関口元長（ときがわ町　初代町長）：お元気そうで何よりです。「町長バンド」で、ドラム出演された時の動画を見せてもらいました。プロミュージシャンとの共演、凄いですね！アスピアたまがわにある、三栖右嗣リトグラフ展示室にもご案内いただきました。

・大野の吉田さん：畑の草刈りの合間に来て下さいました。お互い「ジョジョ」好きだったことが分かり「今度、ジョジョ談義をしましょう！」と盛り上がりました。息子さんは、うちの長男と、小学校時代に一緒にサッカーをしてました。吉田さん、ありがとうございました！

ローカルメディア「比企のコト。」vol.3

こんにちは！比企起業塾3期生（現比企起業大学大学院）の風間ユカです。「比企のコト。」を運営し、比企地域地域の魅力を発信するローカルライターとして活動しています。ローカルメディアのディープなモノ、ヒト、スポット、歴史などをネット上で紹介。こちらのコーナーでは、「比企のコト。」で掲載している内容を少しだけご紹介します。今回は、鳩山町コミュニティ・マルシェについてです。

●幸福度全国1位の街、鳩山町。その街にある鳩山町コミュニティ・マルシェって？

鳩山町コミュニティ・マルシェとは、ハンドメイド品や野菜、お菓子の販売のほか、シェアキッチンやコワーキングスペース等の運営などを行う、行政と民間の複合施設です。

・いろんなランチが食べられる！

コミュニティ・マルシェでは、シェアキッチンをいろんな方に利用していただき、ランチを提供してもらっています。なので、日々いろんなランチが食べられるのが特徴。新鮮なお野菜を使った料理やスパイシーなカレーなど、彩り豊かなランチプレートたちに、幸せな気分になれます。

・サタデーマルシェ

毎月、どこかの土曜2回で、サタデーマルシェというイベントを開催。現在は、お菓子と野菜のマルシェと無印良品出張販売を行っています。マルシェについてもっと知りたい方は、「比企のコト。」ホームページへ！→
https://hikinokoto.com

ときがわ町で活躍する人々を紹介している地域本！『地域でしごと・まちづくり試論（ときがわカンパニー物語）』

比企起業大学総長関根と講師風間の共著、『地域でしごと・まちづくり試論（ときがわカンパニー物語）』。ときがわ町で活躍するあらゆる人に、丁寧にインタビューを行い、その小さな町の大きな魅力に迫っています。

イラストは、比企起業大学（旧比企起業塾）1期生のアートディレクター／グラフィックレコーダーの久保田ナオさん。私たちの書いた文章にやわらかく、優しいタッチのイラストで花を添えてくれています。

「地域で小さく起業するとは？」「地域で起業するメリットとは？」比企起業大学の課題本ともなっている本書で、ミニ起業家を知る一歩を踏み出すことができる一冊。「まちづくり」という枠組みの中でも、「人づくり」に焦点を当てており、インタビューされている方々は、皆さんのとても近くで活躍している人たちばかりです。

Amazonでも購入できますが、是非、本屋ときがわ町にお越しいただき、関根と風間本人から購入していただけると嬉しいです！皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！

比企起業大学ホームページ内、『地域でしごと・まちづくり試論（ときがわカンパニー物語）』の紹介ページ。Amazonのリンクもあります→→

◎ときがわ町での木材活動「山と水プロジェクト」をご紹介します！

チェーンソーを持つと変身するOkさん@小川町が伐採し、山なおさん@ときがわ町が製材し、家具職人の篠原さん@ときがわ町が制作としてコラボレーション。
ときがわ材の販促をしている山なおさんの活動をご紹介します!
===
地元ときがわで木材活動をしている山なお37歳です。ときがわの木について学びながら活動していますので、お気軽にお問合せ下さい！・お庭の木、裏山の木、伐採します。（目安15,000円/1本 回収、処分費別途）・丸太をご希望サイズに製材します(目安12.000円/1時間)
・薪の配達販売やっています。針葉樹・広葉樹(目安20.000円/1m³、約軽トラック一台分)
まずは、しっかりと無料調査を行わせていただきます。
電話:08022593051 メール:chokuchoku.70@gmail.com「山と水プロジェクト」運営 山口 直

「山と水」プロジェクト」運営 QRコード →

◎地元「ときがわ材の消毒スタンド」好評です！

ときがわの建具屋さん　荒井謙さん作の「ときがわ材の消毒スタンド」を販売しています。
・ダブル　消毒スタンド　22,000円（税込）　・シングル　消毒スタンド　11,000円（税込）
お問い合わせは、ときがわカンパニー関根まで（info@learn-well.com）

【イベント情報】
第３９回「本屋ときがわ町」を開催します！

日時：2022年6月19日（日）10時～15時
場所：起業支援施設ioffice（ときがわ町役場本庁舎前）

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！
・出店者も、募集中！（出店料550円）
・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

◎ときがわ町起業支援施設　iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表　関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。（1回　約1時間　3,300円。 比企起業大学・大学院　関係者は、1回1,100円）
24時間、365日　いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第51号で活動を報告します。お楽しみに！（編集：風間ユカ）

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、
友達登録をお願いします。